

# 医学総合研究特論 I・II

## 授業概要

医学研究を行うための形態・機能・生態学的な各分野にわたる基礎的な方法論の理論と実際、有用性と限界、ならびに実際の研究におけるその組み立て方などについて前半の特論 I においてオムニバス形式で学ぶ。後半の特論 II においては、これらの方法論を応用した実際の研究の実例として、学内外の専門研究者による特論をオムニバス形式で学ぶ。

## 担当教員

### 医学総合研究特論 I

神田 秀幸	教授	: 環境保健医学
大谷 浩	教授	: 発生生物学
松本 健一	教授	: 総合科学研究支援センター(生体情報・RI 実験部門)
和田孝一郎	教授	: 薬理学
藤原 純子	学内講師	: 法医学
原 正彦	特任研究員	: 大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部 データセンター
吉山 裕規	教授	: 微生物学
松崎 有未	教授	: 腫瘍生物学

### 医学総合研究特論 II

山内 美香	准教授	: 内科学第一
山本 昌弘	講師	: 内分泌代謝内科
石原 俊治	准教授	: 内科学第二
原田 守	教授	: 免疫学
竹永 啓三	准教授	: 腫瘍生物学
笹田 哲朗	部長	: 神奈川県立がんセンター がんワクチンセンター がん免疫療法研究開発学部
廣松 賢治	主任教授	: 福岡大学医学部微生物・免疫学

## 成績評価法

出席状況および参加態度から総合的に評価する。

## 参考文献

適宜、項目ごとに適宜関連文献や論文を示す。

【講義時間】 火曜日 18:00~19:30

【講義室】 基礎研究棟 6階セミナー室

(医学総合研究特論Ⅰ)

回	年月日	授業内容	担当教員
1	H28. 5. 10	医学的研究のデザイン	神田 秀幸
2	H28. 5. 17	基盤としての形態学的手法とその展開、研究倫理	大谷 浩
3	H28. 5. 24	プロテオミクス解析を用いた生命科学研究	松本 健一
4	H28. 5. 31	動物モデルを用いた病態解析と薬効評価への応用	和田孝一郎
5	H28. 6. 7	若手研究者の為の英語論文作成および科研費申請のコツ	藤原 純子
6	H28. 6. 14	臨床研究を成功させる Tips	大阪大学 原 正彦
7	H28. 6. 21	遺伝子組換えウイルスの作製とバイオセーフティー	吉山 裕規
8	H28. 6. 28	ES・iPS 細胞と再生医療最前線	松崎 有未

(医学総合研究特論Ⅱ)

回	年月日	授業内容	担当教員
1	H28. 10. 11	骨・ミネラル代謝調節機構とその異常	山内 美香
2	H28. 10. 18	臓器関連：糖代謝と骨代謝の接点	山本 昌弘
3	H28. 11. 8	腸内細菌による生体の恒常性維持	石原 俊治
4	H28. 11. 15	'抗がん剤による 'good' and 'bad' cancer cell death	原田 守
5	H28. 11. 22	腫瘍内微小環境と悪性度進展	竹永 啓三
6	H28. 11. 29	がんと免疫	神奈川県立 がんセンター 笹田 哲朗
7	H28. 12. 13	細胞内寄生病原体による貪食細胞機能制御の分子機構	福岡大学 廣松 賢治